

MISUZU PRESS

広島市立美鈴が丘高等学校同窓会

平成29年度 同窓会のご案内

今年もアレやるの？

ただのクイズと思ったら大間違い！

大人たちが本気でマイクを奪い合う

美高名物・イントロクイズ

マイクを制する者は同窓会を制す!!

アリエナイ盛り上がりをチラ見せします



美高同窓会9・30開催決定!

極秘

卒業生の「当時」と「現在」を濃密取材してきました
独自取材を敢行!!

「あの人は今?」



今だからこそ聞いてみたい...

恩師のホンネ

「あの時、エピソードは?」



母校の「今」を見てみたい

変わったところ
変わらなところ
編集後記「ワラ編集長って美はあの人なんです?」

レジェンド1期生の同窓会会長が語る 創立30周年への熱き想い

Hiroshima Municipal Misuzugaoka High School Reunion MISUZU PRESS 30th Anniversary

〒730-0834 広島市中区江波二本松2-7-46-203

広島市立美鈴が丘高等学校同窓会事務局



同窓会で会いましょう



〈平成29年度〉
広島市立美鈴が丘高等学校同窓会

日時 平成29年 9月30日(土) 18:30~

会場 ひろしま国際ホテル
〒730-0834 広島市中区立町3-13 TEL.082-248-2323

会費 5,000円

※お手数ですが、同封のハガキにて、9月23日(土)着までに出欠をご返信ください。

【お問い合わせ】〒730-0834 広島市中区江波二本松2-7-46-203
広島市立美鈴が丘高等学校同窓会事務局
事務局長 佐藤 一直(3期生)
090-1687-0518
itchoku@gmail.com



平成28年度美鈴が丘高等学校同窓会



今年もアレやるの?

今年もやります! 同窓会!!

毎回、アリエナイ盛り上がりを見せる美高同窓会。
一昨年、昨年の様子を一挙公開!!

今年の同窓会は

平成29年9月30日(土) 18:30~
ひろしま国際ホテルにて開催!!
広島市中区立町3-13 TEL.082-248-2323

美高名物・イントロクイズ

ただのクイズと思ったら大間違い!



豊島同窓会会長と小林校長先生のごあいさつからスタート。最初こそおとなしく、お話を聞いていますが...



アリエナイ盛り上がりを見せる。チラ見せ!

大人たちが



よっしゃ、ゲット!
オレによこせ!
イヤよ!
勝った!!
負けた~
これはオレのだ!
ちよつと待ったあ~!!
ゆずってもらえないかい?

本気でマイクを



問題に挑む同窓生たち
このヤル気満々さはいったい……!? (笑)

奪い合う

マイクを制する者は同窓会を制す!?



レジェンド会長もデュエット♪
熱唱!

そして熱唱!



マイクとったど~!



このあたりからボケ合戦に……?



★美高ルール★
男は1回ボケるべし!

私もとったど~!



優勝は15~21期生の最年少グループ! 宝くじ100枚GET!



スマホ用の景品が当たったガラケーの女子(笑)



2人のプロ

大先輩のヤジを上手くかわし
反対にイジリ倒してました。
さすがプロ!
2人のおかげで、この会も
收拾がつかしました(笑)

司会の吉村 詩津香さん(14期生)
後ろは満点ママのディレクターでもある
木村 亮平さん(8期生)

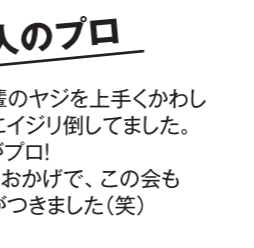


校長先生が、昨年総取りした商品券を
今年の景品にと持ってきてくれました!
手にしたのは、幸運な4期生~!



さあ、踊ってもらいませよ~!
「セーラー服を脱がさないで」♪

あ! まちがえちゃった?



長瀬剛?



最後は、仲良く! 母校の校歌を熱唱~~!!!

レジェンド1期生の同窓会会長が語る
創立30周年への熱き想い



同窓会会長
豊島 岩白
(1期生)

広島市立美鈴が丘高等学校 創立30周年、誠にありがとうございます。30周年を迎えるにあたり、卒業生や教職員、関係者の方々の胸にはさまざまな思いが去来していることと思います。一期生として卒業して以来、ことあるごとに同窓生が各方面、家庭や職場などさまざまな場面で頑張っているのを見聞きする度に、私にとって大きな励みとなってきました。今後も同窓生の一員として、同窓生や後輩である高校生の目標となるよう、日々を大切に生きていこうと改めて強く感じている次第です。この先50年、100年と続いていく美鈴が丘同窓会の歴史をつないでいく役割を私たちは担っています。広島で、社会の中で、心のプラットフォームとなるような温かいつながりを持ち続けて参りましょう。

創立30周年記念事業のご案内

平成29年11月22日(水) 午後

- 記念式典 13:00~13:30 本校講堂 式典
- 記念行事 14:00~15:30 本校講堂 音楽座ミュージカル体験型プログラム
- 祝賀会 18:30~20:30 リーガロイヤルホテル広島 3Fクリスタルホール 1人 8,000円

極秘 独自取材を敢行!!

卒業生の「当時」と「現在」を濃密取材してきました

あの人は今?



高校時代の吉村さん。この頃はまさかテレビに出るようになるとは思いません。



カメラを向けると一瞬でプロの表情に切り替わる! 機転と度胸はさすがです。

吉村さんがメディアの世界に飛び込んだのは結婚・出産を終えた主婦時代。試写会の応募がしたたくてWEBサイトを見ていたと、何となく応募してみたらしい肩ありの仕事。カメラマンや原稿締めマンスに「運良くパスして飛び込むことになった新しい世界。メディアの仕事を始めたら毎日新しいことばかり。毎日新しい人と出会い、毎日違うことばかり。吉村さんは当時を振り返り「この仕事を始めて、世界が開けたと表現します。20代は短大を卒業して就職、結婚・出産。それから全く新しい仕事での再出発を叶えました。」「やりたいことは全部やり切りました。下の子ども保育園に行くよ。」

テレビやCM、司会などフリーアナウンサーとして活躍中の
吉村詩津香さん
(14期生・旧姓 大倉)

出身中学
広島市立五日市南中学校

「なり、いよいよ30代は何ができるか、ものすごく楽しみ。」
独身時代、幼稚園の先生をしていたときは仕事と自分のことが全てだったと振り返る吉村さん。でも今は、どんなに仕事で大変なことであっても、家に帰ると子どもや夫が待っています。仕事を失敗して落ち込んでいても、私の顔をみると最高の笑顔で飛んでいる。そんな吉村さんの顔を見ても、疲れも吹っ飛びます。家庭があるからできるんじゃない。家庭があるからこそ、私は頑張れるんです。」「キラキラした瞳で語る吉村さん。30代はもっともっと輝くチャンスが訪れるはず。」



(株)広島ドラゴンフライズ GM兼代表取締役社長として活躍中の
浦 伸嘉さん
(9期生)

出身中学
広島市立二葉中学校



高校生時代の浦さん

強豪で知られたバスケットボール部に所属。在学中に団体、インターハイ、ウィンターカップなどに出場し、ベスト16進出などの記録を残した浦さん。高校時代に最も思い出に残っていることを聞いたら、高校2年生の時に修学旅行と団体前練習の日程がかぶった時のことを話してくれました。

卒業後、大学やプロチームで選手として活躍していた浦さんの一つの転機は、アメリカに行った時、米国のレベルの高さに選手としての限界を感じるとともに、前々から興味を持っていたゴルフスキルに関心を高めました。広島に帰ったからは、スポーツビジネスを立ち上げ、バスケットボール教室を運営。さらに縁があって、広島で最初のプロバスケットボールチーム「ドラゴンフライズ」の社長に就任しました。さらに今年からは、決定のスピードを上げ、経営を効率化することを目指してGMも兼任します。

「この語る仲摩さん、中学の時に素野先生に見初められた、迷うことなく美高に進学しました。家が呉市にあったため5時に起床し、毎朝7時からバスで西広島駅まで、そこからバスに乗り換えて高校へ通学してました。放課後はクラブで汗を流し、家に着くのは21時。22時には就寝するという規則正しい毎日を送っていたそうです。高校を卒業して1年後、島根サノオマジックに入団し、念願のプロ生活が始まりました。ところが、入団1年目の練習中、他の選手の指が左目に入り、眼球表面が裂けるといふ重傷を負ってしまいました。選手生命の危機に遭遇したこの時期が一番辛かったと仲摩さんは振り返ります。しかし、その時に親身になって相談のつてくれたのが、浦社長は、さつと大丈夫、諦めるな」と力づけてくれました。仲摩さんは浦社長のことを、太陽のような人と讃えます。

テレビやCM、司会などフリーアナウンサーとして活躍中の
吉村詩津香さん
(14期生・旧姓 大倉)

出身中学
広島市立五日市南中学校



練習中の仲摩さん (学生時代)

ドラゴンフライズ選手として活躍中の
仲摩 匠平さん
(15期生)

出身中学
呉市立商城中学校

「やりたいことを諦めずにやる。やらなければ、始めれば」となり、エナジー」といふことになり。

「昨年インポートロウイスでは誰よりも本気でマイクを奪いに行き、熱唱する姿は記憶に鮮明な方も多いのでは。大人になると視野が開けて世界が広がる、楽しいことがいっぱいある」と快活に笑う東さん。職業、ファッション、インテリア、音楽、普段は来店型保険ショップに勤務していますが、最新の経済動向や保険知識を活かし、お客様にアドバイスをする金融関係のお仕事。そしてもう一つの顔がsoula。フューチャステイバルのステージやフューハウスで歌う東さんの歌声は、今や多くのファンを惹きつけています。Facebookを通じてのファンは何と8000人に迫る勢い!



soulaとして活躍中の東さん。写真(左)では気づいていますが、気さくでノリの良い美女です。



休憩時間はジュースを飲みながら友達とおしゃべり。いたって普通の女子高生、スカート短め!

シンガーとして活躍中の
東 陽子さん
(10期生)

出身中学
広島市立五日市南中学校

小学生の時に読んだ歴史の本に影響を受けたという豊島さん。インパクトがあったのは平野町、ごうやから、子どもの頃から人とは異なる着眼点を持っていたようです。高校時代は「悪ふく」といふ小説を、あ、これ書かんぞ(笑)と苦笑い。しかし、高校時代も大学に進学する時も、そして大学卒業後に金融機関に就職するときに、政治家になるという目標は常に豊島さんの頭にあっていました。実は豊島さんには高校時代に書いた自分年表があるのだとか。この年表が、想いを実現する原動力になっています。

「広島市をシアのシネマに人口18万しかない小都市でネットは、赤十字や連立機関などの国際機関が集中する美しい街。年間が開かれ、世界中から人々が集まるといふ。」「長い目標から逆算して中期、短期の目標を立てる癖を付けて実現すること。限られた人生を何となく生きるのではなく、何をしたいかをむしりに生きていこうと決めた。」「同じ一生、それなら夢を熱狂的に追ってみたい。どうしようもないくらい深い人生になると感じました。」



どのコノハートをいめようか?(笑)



和牛専門店「やすおか」とBBQ「バルバコア」を経営
山中 敬資さん
(12期生)

出身中学
広島市立五日市南中学校



山中 敬資

危機が去ってからは一層経営に力を入れ、2015年、隣の店舗に空きが出たのを機にバーベキュー専門店「バルバコア」をオープン。大きな塊肉をそのまま炙り、タイミングを見計らって火から下ろし、切り分けていただく本格的なバーベキュースタイル。肉本来の旨さを最大限に味わえます。これまでの苦労や喜びを振り返り、後輩たちに伝えたいことは「やらなきゃ後悔するから後悔しない。後悔しないように頑張る。周囲に助けを借りながら、あると感謝の気持ちで振り返りつつ、経営者としての強い意思を感じさせる半生の振り返りを聞くと、出てきました。」



広島市議会議員として活躍中の
豊島 岩白さん
(1期生)

出身中学
広島市立豊南中学校

ウラ編集長って実はあの人なんです?!



同窓会事務局長 佐藤 一直 (3期生・広島県議会議員)

私が同窓会のお世話をするようになったのが2年前。ちょうど同窓会の25周年であったこともあって、その記念のパーティーを開催したところ、予想以上に盛り上がり、参加者からの要望もあって、同窓会総会・懇親会を毎年行うようにしました。昨年もさらに多くの同窓生に参加して頂きました。

役員として動いて下さる方々もどんどん増え、本格的に同窓会が活動出来るようになってきました。そこで、同窓会誌を作成し、さらに多くの同窓生の方々にも美鈴が丘高校の良き、卒業生の繋がりがやりの大切さを改めて実感して頂きたいと思い、このたび発行することになりました。しかし、他の

伝統校に比べ、我々の最年長の1期生は45歳。圧倒的に若いため、同窓生の数が違います。まだまだ組織としては小さいですが、その若さを武器にこれからも、楽しい同窓会、魅力的な同窓会を目指して「いつか」励んでいきますので、今後ともよろしくお願いいたします!

MISUZU PRESS 30th Anniversary

広島市立美鈴が丘高等学校 平成29年度 同窓会のご案内 30周年記念号

【発行】 広島市立美鈴が丘高等学校 同窓会事務局

【企画・編集】 株式会社アドリンク

【デザイン】 office DiSM

【印刷】 株式会社ユニックス

平成29(2017)年8月発行

今だからこそ聞いてみたい!

恩師のホンネ 「あの時、どうでした?」



奥本 康男先生 (現・広島市立舟入高等学校 教頭)

熱血指導。その言葉がピッタリなのが、創立当時、数学教師としてクラス担任でもあった奥本康男先生。現在は舟入高校で教頭をしていらっしゃいます。

「あれがやりたい。これがやりたい。そんな生徒ばかりだったね」

創立当時のことを遠い目で思い出す奥本先生、弓道部の顧問としても熱心に指導され、美鈴が丘高校の弓道部を一気に弓道名門校と言われるまでに高めた歴史的名物先生でもあります。

「創立の時は手づくりで弓道場を作ったんだよね」しかし、せっかくの手づくり弓道場は平成3年に広島を襲った記録的な台風19号の被害に遭い、屋根は学校フェンスの向こう側まで吹き飛ばされてしまったそう。その後、弓道場は体育館とプールの間に再建され、今に至ります。

「弓道は高校から始める人がほとんど。だからこそ一年頑張れば日本一にだってなれる面白さがあるんですよ」

「今だったらあり得ないが」と前置きしながら奥本先生が当時の思い出として話し始めたのが、心臓破りの20キロレース「RUN歩(ランポ)ラリー」。美鈴が丘団地の急な坂を上ったり下ったりして完走(完歩?)するという過酷

な大会。

「よくやったよね(笑)」…先生、それ、学校がやらせてたんですよ~!!

この他にも、遅刻をしたら職員室の前に正座をさせられるという罰が与えられていたという話や、全校生徒がジャージに着替えて行う一大行事「フックスかけ」、悪ふざけが過ぎる生徒には大きな声を上げて叱ったことなど、当時の懐かしいお話が次々に飛び出しました。

生徒たちのことを「エネルギッシュだった」と言われましたが、先生もなかなかのエネルギッシュぶり。先生もきっと楽しかったんですね。

最後に、先生から私たちへのメッセージをお願いします。「志は高く!」

冒険を避けてこじんまり取りまりがちな昨今の若い人達へ、志高くエネルギッシュに進んで欲しいという先生の思いが込められた言葉で締めくくられました。

*次回は、元ラグビー部監督の松尾先生を予定しています!



広い校長室の壁に掲げられた歴代校長先生の肖像写真。

あの頃、何がありました?

現校長先生に聞いてみました

「母校・美鈴が丘高校 30年の歩み」

現校長 小林 俊文先生

校長先生にお話を伺いました

美鈴が丘高校のことを「自由な学校」と小林校長先生。

しかし、先生のおっしゃる自由とは、自由に選択していくことを支えるという校風のこと。これを「自由」と表現されています。

例えば、自主的な取り組みが盛んな美高ではあすなる会(ボランティアクラブ)を中心に、地域の方と清掃活動やボランティア活動も積極的に行われています。取り組みやすい気軽さから参加した生徒でも、喜ばれることで達成感ややりがいに喜びを覚え、福祉関係の進路を選択する生徒もいるそうです。

教え子たちのことが大好きでたまらない小林先生。「新聞記事などで卒業生を見つける度にスクラップして壁に貼っているんですよ、ほら」と自慢げに見せてくださる姿は、教え子愛、美高愛で満ち溢れています。

制服が変わった! カワイイ&カッコイイ

靴は自由、カバンも自由。他の高校からはオシャレができていいねと言われる美高!

そして、今年度は創立30周年ということで制服も一新されています。30年間赤いネクタイがトレードマークでしたが、新制服ではグレーを基調に紺色のタイ(何と女子はリボンも選択可能!)と変わりました。制服変更に伴って、現在は靴下の色は白・黒・紺の3色が許可されています。

30年間マイナーチェンジもなく同じ制服だった美高。新制服では生地が新素材に変わり、着心地も格段に向上したそうです。ベストやセーター着用のパーションは洗練された都会風!

オープンスクール開催します

9/2(土) オープンスクール 10/14(土) ミニオープンスクール

ご家族、ご親戚、ご友人に是非美高オープンキャンパスをご紹介ください。

*参加希望の方は、中学校の先生を通してお申し込みください。

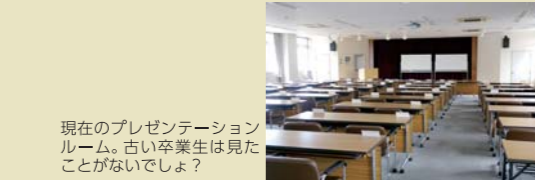
あなたが高校生だったのはどの時代?【沿革】

昭和61(1986)年 広島市佐伯区に広島市立高等学校の新設が決定、造成工事開始
昭和63(1988)年 開校、1期生(10学級 450名)が入学しました。初代校長は山田年康先生でした。



立派な講堂が自慢の美高。開校式・入学式はこちらで行われました。 昭和~な入学式。こちらは1期生のもの。

- 平成2(1990)年 初代校長・山田年康先生が退任され、第2代校長・米田茂徳先生が就任されました
- 平成3(1991)年 1期生卒業 初の卒業生を送り出します 同窓会結成もこの年です
- 平成5(1993)年 弓道場が完成
- 平成6(1994)年 コンピュータ教室完成 第2代校長・米田茂徳先生が退任され、第3代校長・加賀谷健一先生が就任されました
- 平成7(1995)年 グランド改修工事完成
- 平成8(1996)年 剣道場完成
- 平成9(1997)年 エレベータ完成 セミナーハウスに冷暖房が設置されたのはこの年です
- 平成10(1998)年 第3代校長・加賀谷健一先生が退任され、第4代校長・大坂佳昭先生が就任されました
- 平成13(2001)年 国際理数コース開設、1期生は40名の入学がありました
- 平成14(2002)年 第4代校長・大坂佳昭先生が退任され、第5代校長・角川忠憲先生が就任されました
- 平成15(2003)年 プレゼンテーションルーム完成



現在のプレゼンテーションルーム。古い卒業生は見たことがないでしょ?

- 平成16(2004)年 第5代校長・角川忠憲先生が退任され、第6代校長・西本孝義先生が就任されました
- 平成17(2005)年 ついに! 普通教室、特別教室に冷暖房が設置されました!! ちなみに食堂に冷暖房が付いたのは2年後の平成19(2007)年でした
- 平成18(2006)年 第6代校長・西本孝義先生が退任され、第7代校長・田中義郎先生が就任されました
- 平成24(2012)年 第7代校長・田中義郎先生が退任され、第8代校長・小林俊文先生(現校長)が就任されました
- 平成29(2017)年 そして今年! おめでとう、創立30周年!! 広島市立美鈴が丘高等学校創立30周年記念事業を開催します

変わらないところ

笑っちゃうほど変わらない 母校の「今」

母校の「今」を見てみたい

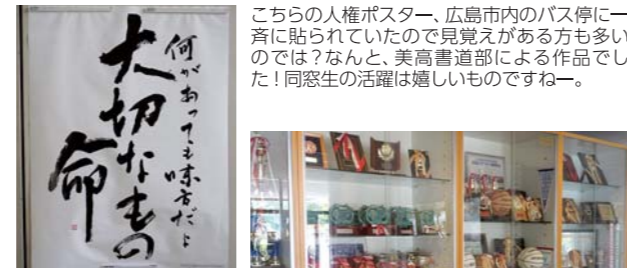
変わったところ...というか、最近の学校の様子はこんな感じ

変わったところ

文武両道。美高を表現する言葉の一つ。しっかり学び、しっかりクラブ活動にも勤しむ。そんな伝統は30年の時を経て今も引き継がれています。



あすなる会(ボランティアクラブ)は人気クラブの一つ。町内清掃や子育てサークルへの参加など、地元の方との交流も盛んです。社会貢献なんて堅苦しいものではなく、ちょっと自分が出来ることで社会に役に立っているという気軽さが人気の秘訣みです。



30年間で増え続けたトロフィーや楯の数々。文武両道を唱える美高ならではの活躍ぶり! クラブに汗した青春時代、懐かし〜!!

昔



今と比べて木が若くて細いのは創立当時の様子だから!

昔



1期生の卒業アルバムより当時の母校の姿。



現在

学校前のキツニー坂、現在の様子。周辺は案外変わっていないようです。



現在

昔の写真と比較してみると驚くほど変わっていない(笑) 30年間ずーっと同じ姿で美高生を送り出してくれている母校に感謝!

あなたが高校生だった頃の学校の様子と比べて、どうでしたか? 「意外と変わっていない」という方が多いのでは?

しかし、母校が変わらないということは、自分の進んできた道が間違いではなかったという確信にもつながるはず。

誇れる母校の記念すべき30周年を同窓生と共に祝おうじゃないかー!!